

国内避難民とはどんな人？ 約4,350万人

「国内避難民」とは国境を越えずに国内の中で避難している人々です。

UNHCRはパートナー機関や自治体と連携し、こうした人々の保護にもあたっています。



機関です



▶ルワンダ難民を訪問する緒方元高等弁務官(1995年)

UNHCRは「持続可能な開発目標:SDGs」に貢献しています。
(UNHCRが力を入れている目標の12項目)



国連UNHCR協会とは

国連UNHCR協会は、2000年に設立された日本で唯一のUNHCRの公式支援窓口です。国連の難民支援機関であるUNHCRへの民間からの寄付を受けつけ、UNHCRジュネーブ本部へ届ける任務を負う認定NPO法人です。UNHCRの援助活動を支えるために、個人や企業・団体など、日本の民間の皆様に向けて広報・ファンドレイジング活動を行い、世界各地の難民へ支援を届けています。



© UNHCR/S.Mantoo

あなたにも、できることがあります。
ぜひ、難民支援の輪にご参加ください。



国連 難民



ゴシエン ナンミンニ
通話料無料 **0120-540-732** [平日10時~19時]
または **03-4366-7373**



遺産・相続財産・お香典や供花料のお香典によるご寄付
遺言によるご寄付や相続財産からのご寄付、
また、ご葬儀の際のお返しにかえて、ご寄付いただけます。

ぜひ、メールニュースやSNSをご登録ください

まず「知ること」から難民支援を
始めてみませんか？



特定非営利活動法人 国連UNHCR協会
〒107-0062 東京都港区南青山6-10-11
ウェスレーセンター3F

JAPAN FOR
UNHCR
難民を守る。難民を支える。
国連UNHCR協会



すべての難民が、
難民でなくなるその日まで。

© UNHCR/E.Byun

難民とはどんな人？ 約2,040万人

紛争に巻き込まれたり、宗教や人種、政治的意見といった様々な理由で迫害を受けるなど、生命の安全を脅かされ、他国に逃れなければならなかった人々のことです。



私たちの使命は、難民の命を守ること。

UNHCRは、難民を救うための国連

UNHCRは、国連難民高等弁務官事務所 (The Office of the United Nations High Commissioner for Refugees) の略称で、1950年に設立された国連の難民支援機関です。紛争や迫害により故郷を追われた難民・国内避難民を国際的に保護・支援し、難民問題の解決に向けて働きかけています。スイス・ジュネーブに本部を置き、約12,800人の職員が世界の約130か国で約8,650万人の支援に従事しています。1954年と1981年の2度、ノーベル平和賞を受賞しました。1991年から2000年の間、緒方貞子さんが第8代国連難民高等弁務官を務め、難民支援に力を尽くしました。

世界各地で活動するUNHCR

皆様のご支援に支えられ、UNHCRは約130か国で活動。世界中の現場で、日本人職員も尽力しています。

シリア
石原朋子 職員

ジュネーブ本部
小田代佳子 職員

イラク
丸山千晶 職員

ウガンダ
岩佐洋子 職員

バングラデシュ
中柴春乃 職員

フィリピン
久保真治 職員

ケニア
井上龍 職員

コロンビア
丸山篤子 職員

2019年10月現在 ©UNHCR

UNHCRの難民援助活動

保護

紛争や迫害等のため身一つで逃れてきた人々を保護し、その命と安全、尊厳を守ります

シェルター

家を追われた人々の健康と安全、プライバシーを守るためにテントなど避難場所を提供します

水

井戸や浄水システムを設置するなど、避難生活に不可欠なきれいな水を届けます

保健衛生

栄養不良やマラリア、コレラ、新型コロナウイルス等の感染症から難民を守り、予防接種やクリニックの設置などの医療支援を行います

教育

難民キャンプ等で学校を設置したり、学用品の支給や教師の研修／給与の支援、奨学金制度など就学支援を行います

自立支援

識字教室や職業訓練、起業のための資金援助などを通じ、難民が自立して生活ができるようサポートします

上記のほかに、国籍を持たない人々の支援や難民の受け入れ地域での環境の保全など、様々な活動を行っています。

「生まれて初めての学校!」

とびきりの笑顔を見せてくれたのは、シリア・アレッポの少女・ヒバ(写真右端)。本当は6年生のはずの彼女ですが、シリアの多くの子どもたち同様、紛争のため学校に通うことができませんでした。そしてこの日、UNHCRの支援で学校が再開し、生まれて初めての授業に参加したのです。シリアでは紛争で学校の三分の一が破壊され、授業ができない状況が続いています。シリアで200万人以上の子どもが学校に通っていない中、UNHCRはヒバのように一人でも多くの子どもたちが学校に通えるよう、支援に尽力しています。



「継続して難民を支える」毎月のご寄付

難民、国内避難民の避難生活は平均して十数年に及ぶこともあります。今、UNHCRの助けを必要としている人々は世界で約8,650万人にのぼります。UNHCRは、長い避難生活の間、水・食料の供給から住居、医療そして教育など、すべてにわたり難民を支えます。**毎月のご寄付は、UNHCRと難民にとって不可欠なご支援です。**月々一定額のご寄付を続けていただくことにより、迅速な緊急援助が可能となり、水・シェルター・食料の安定した供給や、学校教育や難民の自立支援などを継続して進めることができます。ぜひ毎月のご寄付にご協力ください。

国連難民サポーター

あなたのご支援でできること

<p>毎月3,000円 のご支援を1年で</p> <p>© UNHCR/R.Nuri</p> <p>家族と温かい 食事がとれる 調理器具 約20家族分</p>	<p>毎月5,000円 のご支援を1年で</p> <p>© UNHCR/A.Chnkjji</p> <p>子どもが 小学校に通うための 就学支援 14人分</p>	<p>毎月12,000円 のご支援を1年で</p> <p>© UNHCR/R.Schönbauer</p> <p>厳しい気候や風雨から 命を守る 家族用テント 2家族分</p>
---	---	--

※1米ドル=108円換算

「難民を今、支える」 今回のご寄付

任意の金額をそのつど、寄付いただく方法です。思い立ったときに。少しでも力になりたいときに。誕生日などの記念日にも。ぜひご検討ください。

